

2024年（令和6年）全国映画概況

令和7年1月発表

一般社団法人 日本映画製作者連盟

区 分	令和6年		前年比	令和5年	
入 場 人 員	144,441 千人		92.9%	155,535 千人	
興 行 収 入	206,983 百万円		93.5%	221,482 百万円	
		構成比			構成比
邦 画	155,800	75.3%	105.1%	148,181	66.9%
洋 画	51,183	24.7%	69.8%	73,301	33.1%
平均入場料金	1,433 円		100.6%	1,424 円	
公 開 本 数	1,190 本			1,232 本	
邦 画	685 本			676 本	
洋 画	505 本			556 本	
スクリーン数	3,675 スクリーン			3,653 スクリーン	

(参考)

ODS関連		令和6年	前年比	令和5年
興 収	合計	24,673 百万円	82%	30,022 百万円
内 訳	邦画	12,329 百万円	87%	14,148 百万円
	洋画	3,200 百万円	77%	4,159 百万円
	中継	9,144 百万円	78%	11,715 百万円
公開本数	合計	438 本	110%	397 本
内 訳	邦画	157 本	131%	120 本
	洋画	52 本	66%	79 本
	中継	229 本	116%	198 本

※上記ODSのうち「中継」は全国映画概況・興行収入・公開本数に含みません。

2024年(令和6年)興行収入10億円以上番組

(令和7年1月末)

【邦画】

一般社団法人 日本映画製作者連盟

順位	公開月	作 品 名	興収(単位:億円)	配給会社
1	4	名探偵コナン 100万ドルの五稜星(みちしるべ)	158.0	東宝
2	2	劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦	116.4	東宝
3	7	キングダム 大將軍の帰還	80.3	東宝/SPE
4	23/12月	劇場版 SPY×FAMILY CODE: White	63.2	東宝
5	8	ラストマイル	59.6	東宝
6	1	機動戦士ガンダムSEED FREEDOM	53.8 *	バンダイナムコフィルムワークス/松竹
7	3	変な家	50.7	東宝
8	23/12月	あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。	45.4	松竹
9	3	映画ドラえもん のび太の地球交響楽	43.1	東宝
10	8	僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト	36.0	東宝
11	1	ゴールデンカムイ	29.9	東宝
12	8	映画クレヨンしんちゃん オラたちの恐竜日記	26.9	東宝
13	2	「鬼滅の刃」絆の奇跡、そして柱稽古へ	23.1	東宝/アニプレックス
14	6	ルックバック	20.4	エイベックス・ピクチャーズ
15	9	Mrs. GREEN APPLE//The White Lounge in CINEMA	19.0 *	松竹ODS事業室
16	10	室井慎次 敗れざる者	18.9 *	東宝
17	4	劇場版ブルーロック -EPISODE 凧-	18.1	バンダイナムコフィルムワークス
18	9	スオミの話をしよう	17.7	東宝
19	11	室井慎次 生き続ける者	17.0 *	東宝
20	5	帰ってきた あぶない刑事	16.4	東映
21	6	ディア・ファミリー	14.7	東宝
22	11	劇場版「進撃の巨人」完結編 THE LAST ATTACK	14.5 *	ポニーキャニオン
23	5	劇場版『ウマ娘 プリティーダービー 新時代の扉』	14.1	東宝
24	23/12月	PERFECT DAYS	13.3	ビターズ・エンド
25	9	わんだふるぷりきゅあ! ざ・むーびー! ドキドキ・ゲームの世界で大冒険!	12.4	東映
26	7	もしも徳川家康が総理大臣になったら	12.0	東宝
27	3	四月になれば彼女は	11.9	東宝
28	7	あのコはだあれ?	11.6	松竹
29	4	陰陽師0	11.0	WB
30	6	九十歳。何がめでたい	10.4	松竹
31	9	劇場版「オーバーロード」聖王国編	10.3 *	KADOKAWA

*印 現在上映中

*(注)「劇場版ブルーロック」…①ロックの後、②凧の前はいずれも半角スペース空け/ハイフンは半角ハイフン

邦画10億円以上作品 興収計

1050.1 億

※「THE FIRST SLAM DUNK」(2022年12月公開/東映配給)164.6億円

※「劇場版アイドリッシュセブン LIVE 4bit BEYOND THE PERIOD」(2023年5月公開/バンダイナムコフィルムワークス/バンダイナムコオンライン/東映共同配給)33.0億円

※「君たちはどう生きるか」(2023年7月公開/東宝配給)94.0億円

※「ゴジラ-1.0」(2023年11月公開/東宝配給)76.5億円

※「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」(2023年11月公開/東映配給)32.2億円

2024年(令和6年)興行収入10億円以上番組

(令和7年1月末)

【洋画】

一般社団法人 日本映画製作者連盟

順位	公開月	作 品 名	興収(単位:億円)	配給会社
1	8	インサイド・ヘッド2	53.6	WDS
2	7	怪盗グルーのミニオン超変身	45.3	東宝東和
3	23/12月	ウィッシュ	36.1	WDS
4	23/12月	ウオンカとチョコレート工場のはじまり	23.7	WB
5	7	デッドプール&ウルヴァリン	21.1	WDS
6	3	オープンハイマー	18.7	ビターズ・エンド
7	4	ゴジラ×コング 新たなる帝国	17.4	東宝
8	11	ヴェノム:ザ・ラストダンス	15.1	SPE
9	10	ジョーカー:フォリ・ア・ドウ	11.6	WB
10	5	マッドマックス:フュリオサ	10.0	WB

*印 現在上映中

洋画10億円以上作品 興収計 252.5 億
邦画・洋画10億円以上作品 興収計 1302.6 億

都道府県	令和6年(2024年)12月末現在				
	全 国 スクリーン数	一般館 スクリーン数	シネコン スクリーン数	デジタル	内3D
全国合計	3,675	401	3,274	3,628	1,080
東京都	412	78	334	405	131
神奈川県	244	17	227	241	75
千葉県	220	6	214	220	53
埼玉県	223	2	221	223	65
群馬県	52	5	47	51	14
栃木県	65	5	60	65	25
茨城県	91	7	84	90	25
新潟県	62	1	61	62	23
長野県	64	19	45	62	19
山梨県	12	3	9	12	4
静岡県	105	4	101	104	31
福島県	32	14	18	32	14
宮城県	74	3	71	74	27
岩手県	21	7	14	21	10
青森県	34	5	29	32	11
秋田県	17	4	13	17	4
山形県	54	2	52	54	19
愛知県	266	15	251	263	65
岐阜県	55	5	50	53	11
富山県	32	1	31	32	7
石川県	62	1	61	62	21
福井県	27	10	17	27	6
三重県	63	4	59	60	20
大阪府	241	17	224	234	59
京都府	81	17	64	79	19
兵庫県	121	28	93	118	40
滋賀県	33	4	29	33	13
奈良県	27	0	27	27	9
和歌山県	30	10	20	30	8
岡山県	34	3	31	34	7
広島県	79	11	68	79	25
鳥取県	11	5	6	11	4
島根県	16	1	15	16	4
山口県	31	2	29	30	8
徳島県	19	2	17	19	7
香川県	26	3	23	25	9
愛媛県	46	1	45	46	14
高知県	11	2	9	11	2
福岡県	194	18	176	190	65
佐賀県	21	3	18	21	5
長崎県	25	1	24	25	8
熊本県	68	5	63	67	25
大分県	44	6	38	41	7
宮崎県	26	10	16	26	6
鹿児島県	39	3	36	39	13
北海道	113	23	90	113	30
沖縄県	52	8	44	52	13

全国映画統計表

令和7年1月発表

一般社団法人 日本映画製作者連盟

区 分		単 位	令和6年(2024年)		令和5年(2023年)		令和4年(2022年)	
				前年比		前年比		前年比
スクリーン数	邦画専門館	スクリーン	39	92.9%	42	100.0%	42	95.5%
	洋画専門館		16	94.1%	17	100.0%	17	94.4%
	邦洋混映館		3,620	100.7%	3,594	100.5%	3,575	99.7%
	合計		3,675	100.6%	3,653	100.5%	3,634	99.6%
公開本数	邦画	本	685	101.3%	676	106.6%	634	129.4%
	洋画		505	90.8%	556	109.2%	509	108.5%
	合計		1,190	96.6%	1,232	107.8%	1,143	119.2%
成 績	入場者数	千人	144,441	92.9%	155,535	102.3%	152,005	132.4%
	興行収入	百万円	206,983	93.5%	221,482	103.9%	213,111	131.6%
	平均入場料金	円	1,433	100.6%	1,424	101.6%	1,402	99.4%

2024年（令和6年）

劇映画のビデオソフトによる販売額 推定

メーカー売上	457億円	（前年比 98.5%）
内訳：セル	394億円	（前年比 102.1%）
：レンタル	63億円	（前年比 80.5%）

（一社）日本映像ソフト協会統計調査報告書より
映連・ホームエンタテインメント部会に関連する項目について集計し推定
算出したもの。

【参考】

映像ソフト市場の推計データ

（単位：億円）

	ビデオソフト		有料動画配信		合 計	
	市場売上	前年比	市場売上	前年比	市場売上	前年比
2018年	3,648	98.5%	1,980	131.1%	5,628	107.9%
2019年	3,235	88.7%	2,404	121.4%	5,639	100.2%
2020年	2,901	89.7%	3,973	165.3%	6,874	121.9%
2021年	2,719	93.7%	4,863	122.4%	7,582	110.3%
2022年	2,242	82.5%	5,504	113.2%	7,746	102.2%
2023年	2,132	95.1%	5,991	108.8%	8,123	104.9%

※（一社）日本映像ソフト協会による「映像ソフト市場規模及びユーザー
動向調査 2023 結果報告」よりデータを引用

※劇映画以外を含む全ジャンルの合計推計金額。

映画輸出実績

	\$ (千ドル)	前年比 (%)
2014	77,646	119
2015	116,597	150
2016	162,823	140
2017	221,066	136
2018	284,459	129
2019	327,787	115
2020	376,449	115
2021	377,457	100
2022	428,149	113
2023	483,328	113
2024	540,306	112

実績は映連加盟社とそのグループ会社(松竹、東宝、東映、東映アニメーション、KADOKAWA)が、日本映画関連の権利(映画・テレビ映画の海外配給権、海外上映権、リメイク権、海外放送権、海外二次利用権、映画・テレビキャラクター商品化権)を利用して得た収入を集計したものです。